後期高齢者医療資格確認書交付兼任意記載事項併記申請書

		フリガナ										大正			
		氏名									生年月日	昭和	年	月	日
交付る希望する				:	•	:	:	<u>'</u>		:		西暦			
		被保険者番号		i !	<u> </u>			<u> </u>	: ! !		個人番号				
被保険者	1	分 記	₹		_	_									
		住所													
		□ 既に	資格	確認	書の	交付	を受	けて	ハるフ	が、作	上意記載事項	について	も記載し	たい	
申請理由		□ 介助	□ 介助者等の第三者が被保険者本人に同行して本人の資格確認を補助する必要があるな												
			ど、マイナンバーカードでの受診が困難である												
		1,,,,	□ 有効なマイナンバーカードが手元にない(更新中、紛失など) □ マイナンバーカードを返納する予定である												
(当ては	はまる		□ マイナンバーカードを返納する」をじめる □ マイナンバーカードの保険証利用登録を解除した(または解除する予定である)												
ものに 2)			□ その他 ()												
ツーノよいが、よ、ドナ馬畑1 マいかいも、馬畑1 マンフ 27円が守石田が行よと、一ついた														- ブルカ	
※マイナンバーカードを取得していない方、取得しているが保険証利用登録を行っていない方には、申請によらず資格確認書が交付されるため、申請の必要はありません。															
□ 任意記載事項の記載を希望しない															
		,	□ 任意記載事項の記載を希望する(希望するものすべてに図を記入してください)												
任意記載事項の記載を希望			□ 自己負担限度額等の適用区分												
			特定组	疾病[区分										
		※任意記	己載事	事項を	を記載	はする	こと	で、	例え	ば、	司一医療機関	得等におい	て、17	か月に	つき定め
		られた	られた自己負担限度額の範囲内で療養の給付を受けることができます。												
			※「自己負担限度額等の適用区分」とは、自己負担限度額の適用区分または食事療養標準												
			負担額もしくは生活療養標準負担額の減額の適用区分をいいます。 ※「特定疾病区分」とは、厚生労働大臣が定める特定疾病(人工腎臓を実施する慢性腎不												
			全など)の認定を受けた場合の認定を受けた特定疾病を指す区分(記号で表記)をいい												
		ます。	- /	- H-2 /4				, hr	, L C	<i></i>		. 10 / 11/	(#2 \$		
東京都後	期高齢	者医療広場	或連合	是	殿										
上記のと:	おり、	資格確認	忍書0)交付	寸 •	任	意記	起載事	項の	併記	を申請しま	きす。			
ſ		年	1	<u> </u>	=							4-4-7-12 PA -1-	,		
	申請者		名									被保険者 との関係			
													`		
1 46 1		L 住 L	所												
		電話	番号												
<u>-</u>															

交

付

窓口

郵送(

月

日)

審

査

※事務処理欄

受

付

出

力